

製品名: MMP9 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86583**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.1mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:1000-1:5000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:81 kDa; Observed MW:92 kDa

抗原情報

遺伝子名	MMP9
別名	Clg4b; Gel B; MMP-9; B/MMP9; AW743869; pro-MMP-9
遺伝子 ID	17395
SwissProt ID	P41245
免疫原	マウス MMP9 の組み換えタンパク質

背景

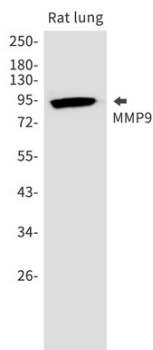
この遺伝子は、組織リモデリング、創傷修復、動脈硬化の進行、腫瘍浸潤に関与する細胞外マトリックス分解酵素であるマトリック

スメタロプロテアーゼファミリーのメンバーをコードしています。コードされているプレプロタンパク質はタンパク質分解を受け、成熟した亜鉛依存性エンドペプチダーゼ酵素を生成します。この酵素は、IV型、V型、XI型コラーゲン、およびエラスチンを分解します。コードされているタンパク質を欠損したマウスは、骨格成長板の血管新生および骨化の異常なパターン、すべての腫瘍形成段階におけるケラチノサイトの過剰増殖の減少、浸潤性腫瘍の発生率の低下、および実験的自己免疫性脳脊髄炎に対する抵抗性を示します。[RefSeq 提供、2016年2月]

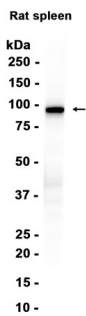
研究分野

-

画像データ



MMP9 抗体を使用したラット肺細胞溶解物中の MMP9 のウェスタン プロット検出。



AMRe86583 を 1:1000 で使用してラットの脾臓組織抽出物をウェスタン プロット分析しました。